

# プレーパーク レポート

6/22

(日)

今年度第3回のプレパークが開催されました。これまでのチラシは小鹿野町・皆野町・長瀬町・横瀬町小学校及び幼稚園保育園への配布でしたが、今回から秩父市内の小学校への配布が可能になりましたおかげで、119名の参加となりました。配布地域拡大のために奔走いただいた役場のみなさん、地域事業所のみなさん、地域ボランティアのみなさんにもご協力いただきありがとうございました。



6月となると雨天が心配されるところですが、昨年の雨天の経験から<Aプラン>ビニールシートをタープやテントにして作る「基地」を予定。晴れて暑い場合には<Bプラン>「シャワーミスト」をメインにした「水遊び」を予定。幸い真夏日でしたので<Bプラン>を決行しました。

「水遊び」として人気の「色水遊び」や「シャボン玉遊び」や「ペットボトルシャワー作り」は年齢問わずできる内容です。「色水遊び」は水で溶いた食紅を長いビニール袋（傘袋）に入れ、色の足し算を経験できます。好きな色を作ったり、結び目ごとに3段4段と色を変えていくとオリジナルのガーランドが完成。中には7個も作品作りに励むお子さんも。ママさんは「なかなか家では色遊びもさせてあげられないで」と、温かい眼差しで見守っていました。また、自分も一緒にやってみたいというママさん達にも好評で、大人にはカラーセラピー的効果を見ることができました。シャボン液の調合が難しい「シャボン玉遊び」では、うちわの骨や毛糸巻きハンガーを用意しましたがなかなか大きなシャボン玉にならず苦戦するところに楽しさを見出している様子でした。



シャワーミストはビニールシートスライディングが始まり、交通整理を徹底しなければならない一幕もありましたが、稻葉さんが気づいて行動してくださいました。また水飲み場を占領してしまう子も現れたため、引き続き、遊びの中のマナーやルールを徹底して話す姿勢が必要かと思われました。ロープ遊びでは手だけを使ってスルスルと登る子もあらわれ、まるでサーカスの曲芸師とオーディエンスといった様子で「やんややんや」の大喝采が巻き起こりました。

昼食時には両神の柴崎さんからいただいた新ジャガを焼きました。大人達が担当に分かれて「わっせわっせ！」と濡らした新聞紙とアルミホイルに巻いてくださり、こども達はペアになってマシュマロと串を配り「焼きマシュマロ体験」に多くの人を誘い込んでもらいました。実は6月開催予告チラシには「焼きたいものを持ってきてね」と一言書いておいたのですが、しっかり見て下さった参加者の中にはワインナーやマシュマロやコーンを持ってきてくれる方も3名ほどいらっしゃいました。火の加減やタイミングなどで全部焼き終えることができませんでしたが、集まった方との一期一会で分け合って食べることの楽しみを知る、良いきっかけとなりました。



## ご協力いただいた店舗様/企業様

両神道の駅、両神温泉薬師の湯、ローソン 小鹿野飯田、綿半、ラコマート、ウエルシア、ファミリーマート下小鹿野、セブン小鹿野バイパス、セブン下小鹿野、伊イチワタ、亀吉パン、コメリ、一二三屋、加藤屋洋品店、近藤金物店、八宮松雪堂、村上商店、菊菊屋、肉の丸清、中野酒店、おもちゃのツカモト、村上文具、トミモ化粧品店、アライパン屋、ウニクス秩父、原原作ワイン、ふるさと両神蒟蒻専門店、小鹿野図書館、エネオス小鹿野バイパスSS、太田甘池堂、須崎旅館、カインズ秩父店、大野毛糸店、ヤマサ花店、トキワスーパー、パナピット・エルフ、マスダプロパン、越後屋旅館、巨香の郷、秩父富士、オンライン情報発信

水道の水飲み専用蛇口からの噴水にちょうど良くなっているビニールボールを置くと、噴水の勢いに合わせて上がり下がりするということに気づいたこども達。プレーパークの遊びがそこにたくさん存在したからこそその遊びでした。まさに「こども達の遊びに完成形はなく、いつも発見に満ちている」ということが証明された瞬間でした。

ボランティア協力依頼  
マスダプロパン  
パナピットエルフ

【その他企業様】  
お名前は記載できませんが、材料などをご提供いただきました皆様。  
地域の遊び場作りにご協力いただきまして誠にありがとうございました♡